

平成26年8月28日

第49号

みよし通信

発行:地域づくり協議会「みよし」 企画編集:地域づくり支援員(鈴木・横川)
〒294-8701 南房総市谷向100番地(三芳分庁舎内)
TEL:0470-36-1185 FAX:0470-36-1133

7月27日(日)に 第4回まほろば夢楽まつり

屋台入場



お菓子投げ



お菓子投げ



よさこいソーラン演舞



安房八幡太鼓



三輪車レース



まほろば夢楽まつりは「イベントで三芳を盛り上げたい!」と開催している地域づくりイベント(活動)で、第4回目の開催となった今回も三芳地区や周辺地域からたくさんの方にご来場いただきました。今年は安房八幡太鼓の大人の太鼓も復活したほか、スーパーボールすくいや三輪車レースなど新企画も登場。チビっ子たちは移動水族館の水槽を楽しそうに覗いていました。

また、今回は出演者やサポートスタッフの皆さんには事前準備や作業にも自発的にご協力いただき、地域づくり活動を担う意識の高さが印象的でした。来年は合併10年記念として、第5回まほろば夢楽まつりは拡大版を目指し計画しています。

『みよちゃん』を夏バージョンで開催！



「地域で子育て」をテーマに活動するやんべえかいは、夏休み期間中の『となりのみよちゃん』と『親子でみよちゃん』を夏バージョンで開催し、普段は参加できないお友だちも一緒に大勢で楽しく遊びました。

7月23日(水)は素麺流しで賑わいました。冷たい水に流れてくる素麺を掬う子どもたちから楽しそうな歓声があがります。お腹がいっぱいになると「流した～い！！」という子が素麺を流しました。

また、8月20日(水)には昆虫観察会を行いました。昆虫の先生は本織のほんまる農園の本間さんをお願いし、今年は『水辺の生き物』を観察するため上滝田の沢山不動滝へお出かけしました。夏の日差しが厳しい日でしたが、緑あふれる沢は涼しく、澄んだ流れが参加した40人を優しく迎えてくれました。川辺で一時間ほどかけて小魚やヤゴ、沢ガニを捕まえ、子どもたちは本間さんの解説を熱心に聞いていました。捕まえた生き物を川に戻して、楽しかった昆虫観察会は終了！子どもたちには貴重な経験となりました。

ちっちゃん『みよし探訪』* 中堰ウォーキング



資源班の活動には「三芳の資源の魅力を学び紹介しよう」と一般の参加者の参加を募って『みよし探訪シリーズ』を開催していますが、8月19日(火)の早朝、メンバーの勉強会として、メンバーで安房生物愛好会の小林さんの解説で中堰を歩きました。

堰まで上ると遠くにカルガモとアヒルが仲良く泳いでいます。耳をすますとキジバトの鳴き声やコゲラが木をつつく音も聴こえてきます。高い木の上からアオサギが辺りをうかがう様子も望遠鏡で観察しました。

手入れの行き届いた歩道を進むと、最近あまり見かけなくなったカワセミの食事風景を見つることが出来ました。メンバーはコースにある樹木やユリやシダ類などの植物、蟬の羽化などの話を興味深く聞いて、豊かな中堰の魅力を満喫しました。

今後も場所を変えて勉強会を続ける予定です。

寺子屋講座“星空観察会”をみよし交流館で開催しました

8月6日(水)にみよし交流館で、天文家の浦辺守さんを講師に迎え、星空観察会を開催しました。

当日は、まず、19時30分頃に北の空に見える国際宇宙ステーション(ISS)を、参加者の皆さんはブルーシートに座って見ました。それから月についてお話を聞き、実際に天体望遠鏡で覗いてみました。たくさんのクレーターに子どもたちは驚いた様子で「(表面が)ゴリゴリしてる～！」と声をあげていました。また、さそり座や夏の大三角、カシオペア座など星座の観察もしました。北斗七星の観察中には、長く尾を引く大きい流れ星も観測でき、浦辺さんは「今日はとってもラッキーですね。」と仰っていました。「流れ星の星の大きさは？」などクイズも出され、楽しい夏のひと時を過ごしました。

